

SEOで抑えるべき HTMLマークアップ法10項目

2015年11月24日



株式会社ディーボ

札幌市北区北7条西4-17-1 竹山ホワイトビル

URL: <http://devo.jp/>

E-mail: support@devo.jp

本レポートの一部、または全ての複製や配布、Web上での公開を禁止します。

目次

1. HTMLとは
2. タイトルタグ
3. 見出しタグ
4. metaタグ
5. ナビゲーションをわかりやすくする
6. 適切なアンカーテキストを記述
7. 画像のalt属性を記述する
8. リンクにnofollow属性を活用
9. 重要なコンテンツを上記述したほうが良いのか？
10. SEOキーワードを先方に記述したほうが良いのか？

HTMLとは

HTMLは、Webページを作成するために生まれた言語です。

現在インターネット上にある大部分のWebページはHTMLで作成されたものです。

Webページを作成のとき、文章の役割を区別する見出し・段落・表・リスト用のタグを使い、目印をつけていきます。これをマークアップといいます。

正確にマークアップしながら、より優れたHTMLコードをめざし、Webページのパフォーマンスを向上させましょう。

タイトルタグ

ページのタイトルはtitleタグでマークアップします。

```
21 <title>SEOブログ SEOの疑問を実験で解き明かす | SEOラボ ブログ</title>
```

titleタグは、一番重要なSEO対策の一つです。

タイトルには、必ずSEOワードを入れましょう。前方にキーワードを入れることでより効果の期待が持てます。

▼SEOワード「SEO ブログ」で検索したとき▼



SEOブログ SEOの疑問を実験で解き明かす | SEOラボ ブログ
seolaboratory.jp/ ▼

SEOの疑問を実験で解き明かすSEOブログです。ペンギンアップデート、パインダアップデート、内部対策、外部対策、ペナルティ解除やGoogleアルゴリズムまでを実験とデータで検証したSEO対策を無料で公開しています。

また、titleタグは、検索結果に表示されるため、競合のタイトルと差別化し、目立たせたり、簡潔で魅力的な内容を記述するよう心がけましょう。

見出しタグ

ページの見出しタグはh1～h6まであり、大見出しはh1タグでマークアップします。

58 <h1>Google（グーグル）の人が言及するSEO対策9つのポイントと検索ランキング1位に必要なこと</h1>

h1タグは一般的に、titleタグと同一の場合が多く見られます。

h1タグの使い方として、「titleタグ」は検索エンジン・SNS利用者・検索エンジンのロボット向け、「h1タグ」はサイト閲覧者向けのように、セグメント別に分けて記述するのも一つの方法です。

※参考：[Googleウェブマスターヘルプフォーラム titleタグとh1タグの使い分け](#)

その他、h2～h6タグを適切に使いながら、コンテンツに階層構造を持たせ、ユーザー・クローラーにわかりやすいページを作ることが大切です。

metaタグ

ページのmetaタグはdescriptionなど、Googleがサポートするものを使いましょう。

```
20 <meta name="Description" content="SEOの疑問を実験で解き明かすSEOブログです。ペンギンアップデート、パン  
ダアップデート、内部対策、外部対策、ペナルティ解除やGoogleアルゴリズムまでを実験とデータで検証したSEO対  
策を無料で公開しています。"/>
```

discriptionは、SEOにおいて重要な要素の一つです。

SEOワードを適切に含めながら、わかりやすい内容でページの概要を記述するようにしましょう。

▼SEOワード「SEO ブログ」で検索したとき▼



SEOブログ SEOの疑問を実験で解き明かす | SEOラボ ブログ
seolaboratory.jp/ ▼

SEOの疑問を実験で解き明かす **SEOブログ**です。ペンギンアップデート、パンダアップデート、内部対策、外部対策、ペナルティ解除やGoogleアルゴリズムまでを実験とデータで検証したSEO対策を無料で公開しています。

このように検索結果画面に表示されるので、ユーザーにとって魅力的な内容になるよう記述しておくことが大切です。

タイトルと合わせて、最適なアピール文章を作りましょう。

ナビゲーションをわかりやすくする

サイト内のナビゲーションを整理し、ユーザー・クローラーが回遊しやすいサイト構造にしましょう。

トップページから、最下層ページまでたどり着きやすいディレクトリ構造にし、ナビゲーションを上手に活用することが大切です。

ユーザー・クローラーの利便性を上げるために、パンくずリストが効果的です。

```
99 <div id="pankuzu"><a href="..">HOME</a> > <a href="http://seolaboratory.jp/other" rel="category tag">  
その他</a> > Google（グーグル）の人が言及するSEO対策9つのポイントと検索ランキング1位に必要なこ  
</div>
```

パンくずリストにより、ユーザー・クローラーはカテゴリ・トップページへスムーズに回遊でき、サイト全体の階層構造も把握することが可能です。

パンくずリスト以外に、グローバルナビゲーション、フッターナビゲーション等適切に配置し、あらゆるところから目的ページへ行けるようサイトに一貫性を持たせることが重要です。

適切なアンカーテキストを記述

アンカーテキストの記述は、リンク先のページが把握できるような文言を記述すると効果的です。

```
231 <p>※参考：<a href="https://developers.google.com/webmasters/mobile-sites/mobile-seo/index?hl=ja" target="_blank">モバイル SEO &#8211; ウェブマスター向けモバイルガイド</a>
```

⑧ モバイルにしっかり対応したサイトを作ることが大切

PCだけでなく、モバイルに対応したサイトを作ることが大切です。

最近見かけることが多くなった検索結果に表示される「スマホ対応」のラベル。

モバイルフレンドリーにし、「スマホ対応」ラベルを表示させ、GoogleのモバイルSEOガイドラインに沿ってサイトを作ることが重要です。

※参考：[モバイル SEO - ウェブマスター向けモバイルガイド](#)

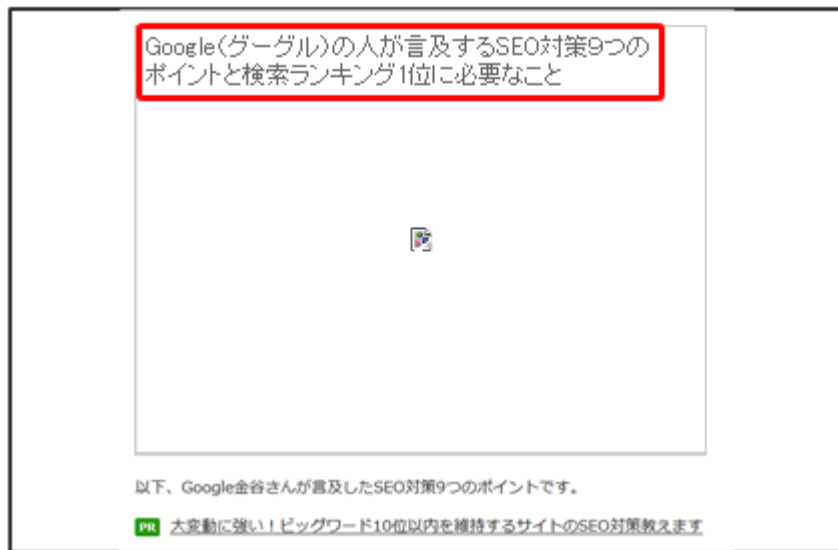
上記のような記述にすることで、ユーザー、クローラーがリンク先ページについて理解しやすくなり、サイトとしてのパフォーマンスも向上します。

リンク先がわかるような簡潔なものにし、外部・内部リンク両方に配慮しながら、アンカーテキストをマークアップすることが重要です。

画像のalt属性を記述する

画像のaltを記述すれば、画像が表示されない環境で、代替テキストとして画像の説明が表示されます。

代替テキスト例



上記のように画像リンクが切れてる場合は画像が表示されるように改善しましょう。
また、画像ファイル名とalt属性を最適化すれば、Google画像検索にも表示され、さらなるアクセスを呼び込む方法として活用もできます。

GIF、PNG、JPEGなど幅広くサポートされてる画像形式を使うことがおすすめです。

参考：[画像の最適化 | Web Fundamentals - Google Developers](#) [適切な画像形式の選択](#)

リンクにnofollow属性を活用

コメントスパムに対し、リンクにnofollow属性を追加することで、Googleにこのリンクを辿らないよう伝えることができ、リンク先に評価を渡さないようにすることが可能です。

ブログのコメントに気軽に投稿できる仕組みであれば、このコメント欄にコメントし、被リンク獲得をたくらむ人もいます。このコメントのリンクにより、自サイトの価値が下がる恐れも有ります。

```
736 <div class="ss-title"><a href="#" target="_blank" rel="nofollow"></a></div>
```

上記のように、質の低いリンクに `rel="nofollow"` を記述し、自サイトの価値を保護しましょう。

また、ページ全体のリンクが対象の場合、`<head>~</head>`内に以下を記述すれば、ページ内の全てのリンク先に評価を渡さないよう、Googleに伝えることが可能です。

`<meta name="robots" content="nofollow">`

重要なコンテンツを上記述したほうが良いか？

ブログなど2カラム、3カラムで構成されるサイトが多く有ります。

このようなサイトをHTMLで組み込む場合、メインコンテンツ（記事）などの重要コンテンツをソース上一番上に記述したほうが良いと言われていました。

HTMLソースを記述する順番としては、以下のようになると思います。

①ヘッダー ⇒ ②メインコンテンツ ⇒ ③サイドカラム ⇒ ④フッター

しかし、上記のように記述しなくても、良いと言及する記事があります。

サーチエンジンがウェブページをセグメント化し、ページ単位ではなく、細かなブロック単位でコンテンツを評価しようとしてるようです。

現在、上部に記述してる場合はそのままでも問題無いようです。

結論、重要なコンテンツを上記述しても、上位表示に対するアドバンテージはないとのことです。

参考：[メインコンテンツはソース上部に配置しなくてよい、ウェブページはセグメント化して評価される](#)

参考：[「重要なコンテンツ・リンクはページの上部に置く」は昔のSEO 3. 重要なコンテンツはHTMLの上部に配置する](#)

SEOワードを前方に記述したほうが良いのか？

SEOワードを前方に配置し、ソースを最適化することがよくあります。

キーワード前方に配置することで、よりSEO効果が高まる可能性があるといわれています。

しかし、実際のところ本当に効果的なのかという記事が紹介されていました。

この記事では、

、現在は「キーワードを先頭に持ってくることはランキング付けには関わりがないし、キーワードとの関連性を評価する要因にもなっていない」とtedsterは意見を述べています。

実際に検証された事例があまり無く、意味がないとも言い切れません。

例えば、検索ワードをタイトルの前方に配置すれば、タイトルのクリック率上昇が上昇するかもしれませんが。それは、検索したキーワードが目立ち、リンク先の内容もより関連が有りそうと感じるからです。

SEOにはいくつかこのようなパターンがありますが、**重要なのは、ユーザー・クローラーにとってわかりやすいものにすることではないでしょうか。**使いやすいサイトはGoogleに評価されるはずです。

参考：[「キーワードはtitleタグの先頭に」はSEO都市伝説!?](#)

株式会社ディーボについて

株式会社ディーボは、SEO業界初の検索アルゴリズム分析ツール「ALGO BUSTER」の開発をはじめ、被リンクチェックツール「hanasakigani.jp」や、立ち上げたった3ヶ月で1万ページビュー達成のSEO実験ブログ「seolaboratory.jp」等、数々のSEOサービスを開発・リリースしてます。他にも紹介しきれない様々な無料SEOツール・SEOサービス等ございます。



株式会社ディーボ コーポレートサイト
「devo.jp」



被リンクチェックツール
「hanasakigani.jp」



SEO実験ブログサイト SEOラボ
「seolaboratory.jp」



Google順位変動幅確認ツール
「namaz.jp」



無料SEO診断ツール
「itomakihitode.jp」



Googleペナルティ解除支援ツール
「akakurage.jp」

ディーボは、一緒に順位をUPを目指します！
一緒に検索上位表示を目指して
SEO対策を進めましょう！

あなたのサイトの順位は大丈夫ですか？

順位・内部・リンクを調べ

必要な対策をご案内します（無料）